

- ①106名の閲覧者のうち、教科書採択に関する「調査員」は何名か。また、採択に関与したのか。
- ②金品の受け取りの事実関係。
- ③調査の見通し、該当教師への対応。
- ④今回の事例を、今後の教科書採択にどう生かすべきと決意しているか。

浅原教育長

- ①②詳細を調査中なので、現時点で答えられない。
- ③3月中旬を目途に公表する。また、該当教師は事実関係をふまえて厳正に対処する。
- ④今後の国の動向をふまえ、適切に対応する。教職員が県民の疑惑を招くような行為をしていたとすれば、大変遺憾であり、教科書採択が公正に行われるよう、これ

まで以上に指導を徹底する。



常に私は、教師の責任と期待の重さと大変さに敬意の気持ちを抱いていました。

それだけに、今時、こんなことがまかり通る学校社会が信じられません。

かつての昔、「憲法は学校の門を素通りする」とやゆされたほど、学校は閉鎖社会でした。しかし、現在は、コミュニティースクールの導入など、まったく変わりました。このたびの事例は、受け取った教師の倫理感が問題なのでしょうか??

県の予算編成方針

**活力
みなぎる
県づくり**

- 1 産業力の強化と中堅・中小企業の成長支援
- 2 「やまぐち観光維新」の推進
- 3 元気な農林水産業の育成
- 4 県内への定着・環流・移住の推進
- 5 結婚・出産・子育て支援の充実
- 6 活力ある地域づくりの推進

2016年度 一般会計 (2016年4/1~2017年3/31)

